



横山莉世さん (館)
いるんならたちに勇気と自信を
持ってもらうように！



木谷香南さん (福浦港)
オリンピックに携われることに、
感謝をこめて！



永谷 優来さん (赤住)
川井梨紗子選手への応援の
気持ちを込めて！

しほの

Shikoku Town



水潤 雄吾 さん (高浜町)
オリンピック出場選手に、
エールを送る思いで！



宮崎 楓大さん (高浜町)
自分も少しでも代表選手に
近づけるように！

志賀町の 聖火ランナー を紹介します！

走行日：6月1日～2日
走行場所：未公表
(3月20日現在)

2020
(令和2年)
No.176

4

INDEX	ページ
令和2年度予算	2～3
7つの基本方針	4～5
志賀町生産学習坊労者	10
まちかどNews	12～13
情報パーク	14～19

一般会計予算 (前年度比 6億6,000万円の減額)

118億4,000万円

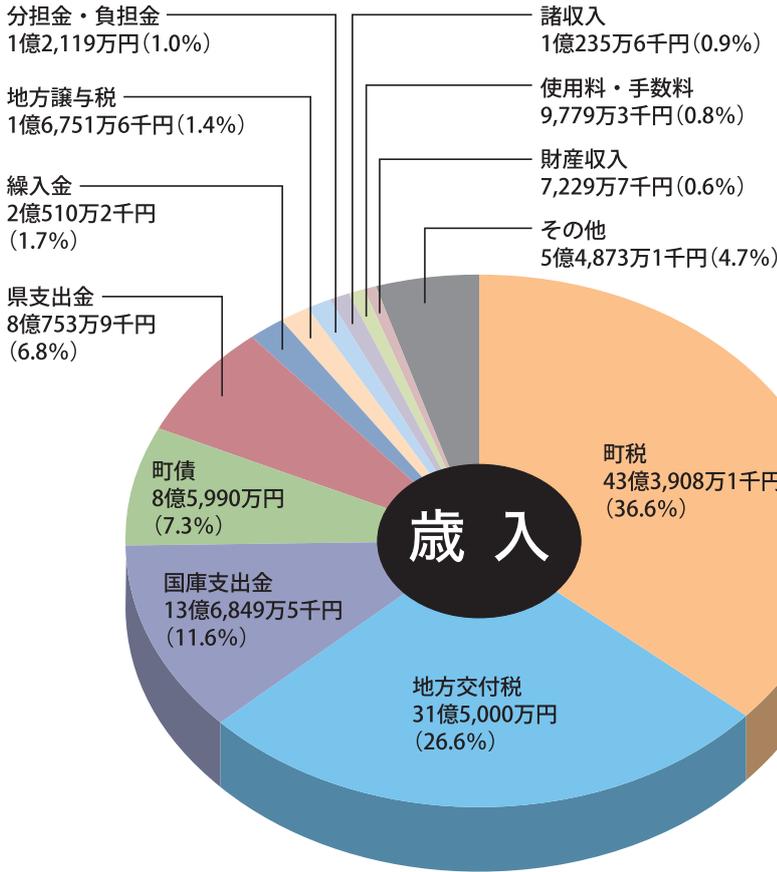
予算総額 237億9,898万3千円

一般会計+特別会計+企業会計(前年度比3億7,979万7千円の減額)

予算

用語解説

- ◆町税…
皆さんから納めてもらう町民税や固定資産税、軽自動車税など
- ◆地方交付税…
町の財政需要に応じて国から交付されるお金
- ◆国庫支出金…
法令に基づき実施する事務・事業の全部または一部に充てるため、国から支出されるお金
- ◆県支出金…
特定の事務・事業の全部または一部に充てるために県から支出されるお金
- ◆繰入金…
基金から繰り入れるお金
- ◆町債…
町が国や県、金融機関などから借りるお金
- ◆分担金・負担金…
町で行う特定の事業により特別の利益を受ける人から、その受益を限度として徴収するお金
- ◆地方譲与税…
皆さんが納めた国の税金の一部が町に譲与されるお金
- ◆諸収入…
特定の歳入のための科目ではなく他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目
- ◆使用料・手数料…
施設の使用料や住民票の写しなどの発行手数料など
- ◆財産収入…
公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付や売却、基金運用利息などによる収入



◆会計別予算

区分	予算額	前年度比
一般会計	118億4,000万円	△5.3%
特別会計		
国民健康保険特別会計	24億3,189万7千円	2.2%
後期高齢者医療特別会計	3億3,758万4千円	△0.2%
介護保険特別会計	30億4,277万円	0.8%
町立診療所事業特別会計	1億7,847万8千円	△11.7%
ケーブルテレビ事業特別会計	4億5,041万9千円	△2.8%
企業会計		
水道事業会計	13億4,655万1千円	2.2%
下水道事業会計	24億8,432万3千円	0.5%
町立富来病院事業会計	16億8,696万1千円	13.4%
予算総額(合計)	237億9,898万3千円	△1.6%

歳入

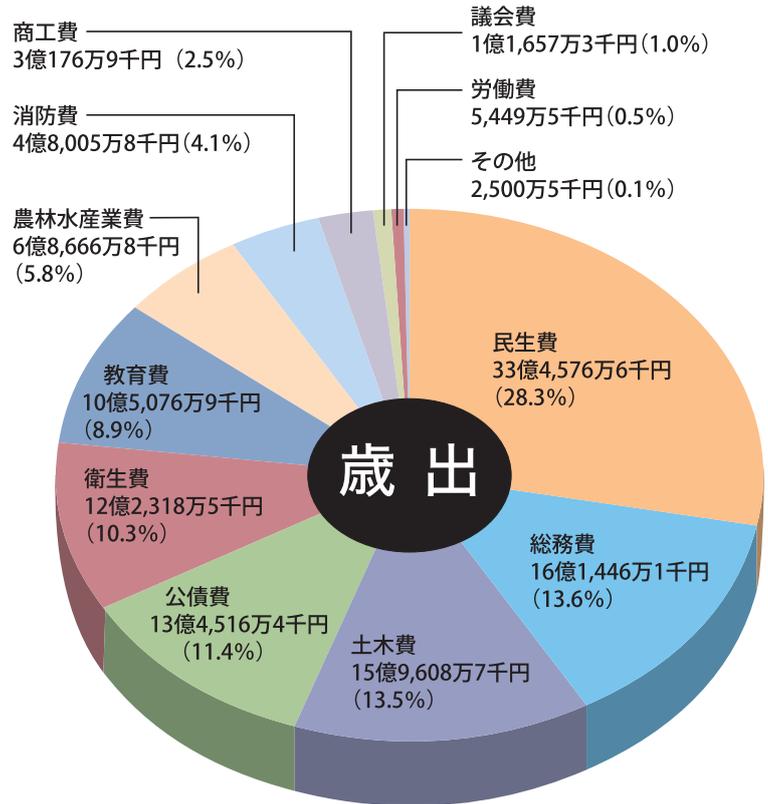
では、志賀原子力発電所に係る固定資産税などの減収により、町税全体で、約1億3千万円の減収となるなど、財源確保が厳しい状況が続いています。

このような中、令和元年度において文化ホールや保健福祉センター、陸上競技場の改修などの大型事業が完了したことから、今年度の一般会計の総額は、対前年度6億6千万円減の118億4千万円、特別会計と企業会計を合わせた予算総額は、対前年度3億7,979万7千円減の237億9,898万3千円となりました。

厳しい財政状況下ではありますが、引き続き、町民の皆さまに、良質な行政サービスを提供し続けていくために、より一層の財政健全化に向けて、事業の選択と集中に努めていきます。

歳出

では、第2次志賀町総合計画の4年目として、今年度も引き続き、7つの基本方針に沿った予算編成を行いました。本町の魅力をさらに引き出すため、総合計画に掲げた各種施策を着実に推進し、何よりも町民の皆さまが安心して暮らし、将来に希望が持てる「能登ナンバーワンのみちづくり」に向けて取り組んでいく予算となっています。



町民一人あたりの予算額

119万2,752円

現在の人口：19,953人（令和2年2月末）

特別会計・企業会計
59万9,358円

一般会計
59万3,394円

国民健康保険 121,881円
後期高齢者医療 16,919円

病院・診療所 93,492円
介護保険 152,497円
ケーブルテレビ 22,574円

下水道 124,509円
水道 67,486円

民生費 167,682円
教育費 52,662円

農林水産業費 34,414円
議会費 5,843円
総務費 80,913円

衛生費 61,303円
商工費 15,124円
土木費 79,992円
消防費 24,060円

労働費 2,731円
公債費 67,417円
その他 1,253円

Ⅱ 次代を担う人を育む まちづくり

子育てサポートの充実では、新生児の聴覚検査費用に対し助成金を交付し、安心して子育てができるよう支援していきます。

保育施設・サービスの充実では、病院などに付設された保育スペースでの病児・病後児保育の利用料に対する助成のほか、すばる幼稚園の移転改築に対し、町が費用の助成を行い、さらなる保育環境の充実を図ります。

▼新生児聴覚検査費用助成事業【40万円】

新生児の聴覚検査費用に助成金(1回につき上限5,000円)を交付

▼病児・病後児保育利用料無料化事業【3万円】

保育園・認定こども園に在園している児童が、町が認めた病院などに付設された保育スペースで、病児・病後児保育を利用した場合に、保育利用料助成金を交付

▼すばる幼稚園改築事業【2,072万円】

すばる幼稚園の老朽化のため、移転改築を実施するにあたり、町が費用の一部を助成

Ⅲ 雇用創出と産業振興に よる活力あるまちづくり

企業誘致の推進では、能登中核工業団地の新規区画整備に伴うアクセス道路の改良をはじめ、さらなる誘致活動を展開し、地域経済の活性化および雇用の創出に繋げていきます。

農林水産業の振興では、石川県が生産を推奨しているエアリーフローラ(写真右)の栽培拡大を目指します。



▼町道若葉台幹線道路改良事業【1億5,000万円】

能登中核工業団地の新規区画整備(3区画)に伴うアクセス道路の改良および給排水工事に係る経費

▼企業誘致推進事業【5,691万円】

企業誘致対策経費(企業立地補助金、工業団地工場誘致奨励金、工場設置奨励金)

▼有害鳥獣被害対策事業【1,167万円】

有害鳥獣(イノシシなど)の被害対策に係る経費

▼ブランド品目生産拡大加速化事業【1,737万円】

石川県が生産を推奨しているエアリーフローラの栽培の拡大に係る経費

▼多面的機能支払交付金事業【7,352万円】

農業農村の有する多面的機能の維持・発掘を図るための地域の共同活動に対する交付金

【令和2年度】志賀町当初予算 第2次志賀町総合計画に 基づいて実施する重点施策

7つの 基本方針

I 移住定住と交流による もてなしのまちづくり

若者の移住定住の促進では、引き続き、「みらいとうぶ」の定住促進奨励金のほか、住まいづくり奨励金、賃貸住宅家賃助成金などの各種助成金の充実を図ります。

観光振興による交流促進では、増穂浦海岸で観光客向けに「三十六歌仙貝」の収集体験をしてもらうことにより、交流人口の拡大を図ります。

▼みらいとうぶ定住促進奨励金事業【3,750万円】

みらいとうぶに住宅を新築した個人へ奨励金を交付



▼移住定住促進事業【1,847万円】

移住定住促進に係る経費(住まいづくり奨励金・賃貸住宅家賃助成金・空家リフォーム再生等助成金、ふるさと就業促進奨励金)

▼観光一般経費【100万円】

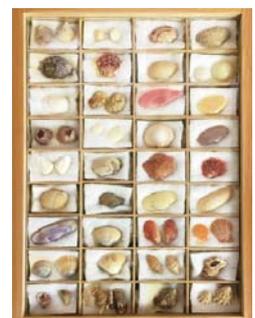
志賀町観光協会への補助金

※令和2年度から志賀町観光協会が一般社団法人となり、さまざまな観光事業を展開

▼三十六歌仙貝コレクション事業【100万円】

増穂浦海岸の観光地としての知名度アップや交流人口拡大に係る経費

※海岸で観光客に三十六歌仙貝(写真右)の収集体験をもらい、その種類数に応じて景品を進呈



基本方針 VI

安全で美しく住みよいまちづくり

循環型社会づくりの推進では、ごみの減量化を目的に指定ごみ袋（20ℓ、10ℓ）を新たに導入します。

防災体制の充実では、国土強靱化計画を策定するほか、地区で開催する防災訓練の計画の立案および実施の補助を行います。

また、大規模な浸水被害を未然に防止するため、優先度の高い個所を河川維持管理計画に位置付け、緊急的に浚渫（※）を実施します。

交通安全の充実では、高齢者運転免許証自主返納者に対する支援を拡充し、交通安全の更なる推進を図ります。

※ 浚渫：水底をさらって土砂を取り除くこと

▼ごみ対策事業【1,337万円】

令和2年10月1日から、指定ごみ袋（20ℓ、10ℓ）を導入、45ℓは、ごみシールを継続

▼志賀町国土強靱化計画策定事業【372万円】

災害に強いまちづくりのため、国土強靱化計画を策定

▼地域防災力向上事業【170万円】

地区で実施する防災訓練の計画の立案および実施の補助、防災講演会の実施、その他避難施設の環境整備（Wi-Fi）などに係る経費

▼緊急浚渫推進事業【660万円】

河川氾濫などの大規模な浸水被害を未然に防止するため、緊急的に浚渫（堆積土砂の撤去など）を実施（支障木の伐採含む）

▼交通安全対策費【989万円】

高齢者運転免許証自主返納者に対する支援を拡充

基本方針 VII

町民に開かれた、効率的な行政運営によるまちづくり

行政情報の電子化では、町民の利便性向上のため、マイナンバーカードを利用し、住民票や印鑑証明書などが、コンビニで取得できるサービスを引き続き実施します。

公共施設の戦略的な維持管理では、小学校の統合により、不用となった旧加茂小学校の校舎棟などを解体し、適正な公共施設の維持管理に努めます。

▼コンビニ交付サービス事業【474万円】

マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票や印鑑証明書などを取得できるサービスに係る経費

▼旧加茂小学校解体事業【348万円】

旧加茂小学校校舎棟などの解体に係る実施設計費

基本方針 IV

健康に暮らし続けることができるまちづくり

健康づくりの推進では、今年度から、子どもインフルエンザの予防接種費用助成金の対象者を拡充するほか、引き続き、がんの早期発見を目的にがん検診推進事業を実施します。

また、国民健康保険や後期高齢者医療の健康診査を受診した人に対し、志賀・とぎスタンプ会のポイントを付与することで、各事業への参加を促すとともに、町民の健康増進を図ります。

▼予防接種事業【5,084万円】

子どもインフルエンザの予防接種費用助成金の対象者を、生後6カ月からに拡充



▼がん検診推進事業【2,440万円】

各種がん検診や胃内視鏡検査などに係る費用の一部を助成

▼健康ポイント事業【90万円】

国民健康保険や後期高齢者医療の健康診査を受診した人に1人100ポイントを付与

基本方針 V

笑顔になれる、人が輝く魅力的なまちづくり

スポーツの振興では、アゼルバイジャン、ジョージア、アルバニアの事前合宿およびホストタウン事業によるスポーツ、文化交流を図るほか、全国高校総体自転車競技などのスポーツ大会を開催します。

伝統文化の継承では、日本遺産を主眼とする文化財の振興を図ります。

▼東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業【1,532万円】

アゼルバイジャン、ジョージア、アルバニアの事前合宿、およびホストタウン事業によるスポーツ、文化交流ならびにオリンピック・パラリンピック聖火リレー開催負担金など



▼スポーツ大会等開催経費【217万円】

全国高校総体自転車競技などに係る経費

▼日本遺産等地域文化継承事業【132万円】

日本遺産を主眼とする文化財振興に係る経費